

JPM・BRICS5・ファンド

(愛称:ブリックス・ファイブ)

第 17 期 運用報告書(全体版)

(決算日:2023年1月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM・BRICS5・ファンド」は、去る1月20日に第17期の決算を行いました。

当ファンドはBRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指すことを目的としております。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドを通じ、主として、BRICS5カ国の株式等に投資することによって信託財産の成長を目指します。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	BRICS5カ国の株式等を主要投資対象とします。投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行います。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。 原則として、為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
	マザーファンド	BRICS5の株式等に実質的に投資します。BRICS5に各20%ずつ投資することを基本とし、±10%の範囲内で各国の配分比率を調整します。BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資します。BRICS5カ国から売上または利益の大半を得ていると判断されるBRICS5カ国以外の取引所等で取引されている企業の株式にも投資します。株式への投資にあたっては、直接投資および預託証券*を用いた投資を行います。 *「預託証券」とは、ある国の企業の株式を国内の別市場または国外で流通させるために、その株式を銀行等に預託し、預託を受けた銀行等が株式の代替として発行する証券のことをいいます。預託証券は、主に先進国の有価証券が取引される市場で取引されます。 運用プロセスは①投資対象国の信用力を分析②個別銘柄の分析③ファンドの構築です。 為替ヘッジは行いません。株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
配分方針	毎年1回(原則として1月20日)決算日に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して配分金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	税 分 配 金		期 騰 落 率		株組入比率	株先物比率	純資産額
		円	円	%	%			
13期(2019年1月21日)	24,025	0	△14.1	25,722	△10.2	98.0	—	百万円 29,118
14期(2020年1月20日)	29,861	0	24.3	30,592	18.9	99.4	—	31,014
15期(2021年1月20日)	30,308	0	1.5	30,515	△0.3	97.8	—	29,500
16期(2022年1月20日)	31,262	0	3.1	32,978	8.1	96.6	—	26,816
17期(2023年1月20日)	25,860	0	△17.3	—	—	99.8	—	19,171

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)株式組入比率には、オプション証券を含みます(以下同じ)。

(注)オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことであり(以下同じ)。

(注)株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)合成インデックスは設定時を10,000として指数化しております。

(注)合成インデックスは、MSCIブラジル・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIロシア・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIインド・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIチャイナ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCI南アフリカ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)に各20%投資したとみなして、委託会社で独自に計算して作成した指数です。円ベースの各指数は、米ドルベースの各指数を委託会社にて円ベースに換算したものです。以下「BRICS5カ国合成指数(円ベース)」ということがあります。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております(以下同じ)。

(注)合成インデックスは、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注)2022年1月21日から合成インデックスの記載を行いません。詳細は「お知らせ」をご参照ください(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率		株組入比率	株先物比率
		円	%		
(期首) 2022年1月20日	31,262	—	—	96.6	—
1月末	30,940	△1.0	—	97.8	—
2月末	28,463	△9.0	—	96.6	—
3月末	27,739	△11.3	—	99.5	—
4月末	25,939	△17.0	—	99.3	—
5月末	26,502	△15.2	—	98.2	—
6月末	26,631	△14.8	—	99.2	—
7月末	26,038	△16.7	—	99.4	—
8月末	27,184	△13.0	—	98.6	—
9月末	25,327	△19.0	—	97.0	—
10月末	25,842	△17.3	—	97.9	—
11月末	26,222	△16.1	—	98.1	—
12月末	25,196	△19.4	—	99.0	—
(期末) 2023年1月20日	25,860	△17.3	—	99.8	—

(注)騰落率は期首比です。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)株式先物比率は買建比率-売建比率です。

投資環境

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前期末比で下落しました。

◆期首から10月末ごろにかけては、様々なマクロ情勢の変化を受けて、株価は下落基調となりました。ロシアによるウクライナ侵攻の影響で、地政学リスクが高まり、ロシアはMSCIエマージング・マーケット・インデックスから除外されました。また、供給懸念による原油価格の高騰といった商品市場の価格変動や、インフレ率の高まりなども相まって、下落しました。加えて、中国で新型コロナウイルスの感染再拡大によって、一部地域においてロックダウン（都市封鎖）などの措置がとられたことも、株価の下押し圧力となりました。

◆10月末以降は、中国で不動産セクターへの支援策や新型コロナウイルス関連の規制緩和が発表され、市場では中国経済再開への期待から上昇しました。また、米国の経済成長が世界の他地域と比較して底堅いことから進んでいた米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点も新興国経済にとって支援材料となりました。

*各市場の動向は、MSCIの各指数（Price Index: 現地通貨ベース）を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

◎為替市況

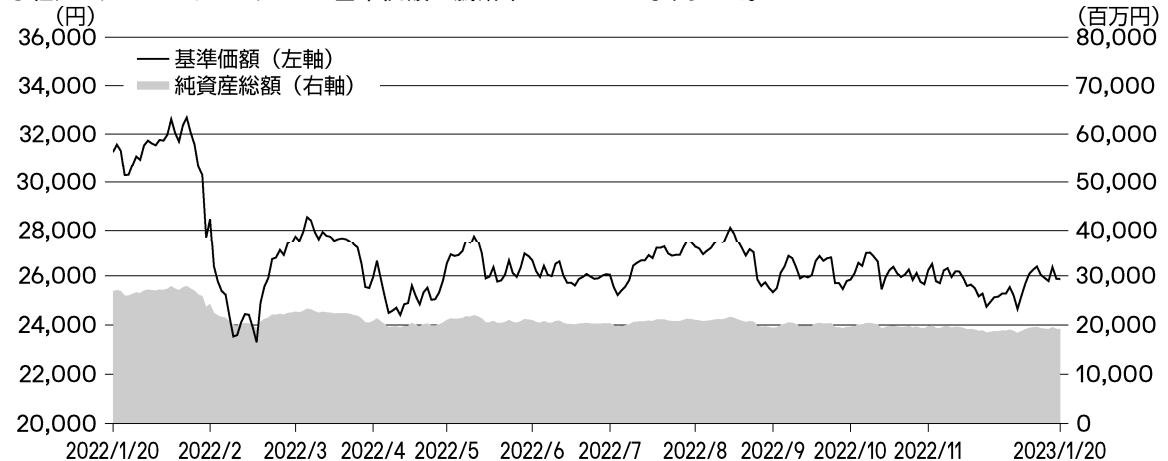
投資通貨は多くの通貨が対円で上昇し、特にブラジルレアルなどが上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は-17.3%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は-15.5%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です(以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となったものの、BRICS株式市場が軟調に推移したことなどはマイナス要因となりました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当期はロシアの組入れ比率が低下した一方、ブラジル、インド、南アフリカ、中国の組入れ比率が上昇しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込)

項 目	第17期
	2022年1月21日～ 2023年1月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	21,820

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注)円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆2022年は、ロシア・ウクライナ紛争や中国における新型コロナウイルスの再拡大、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め等が重なり、新興国株式市場にとっては厳しい1年でした。しかし、2023年は米ドル高の一服と中国のゼロコロナ政策緩和が、企業業績の下方修正が既に一定程度織り込まれた同市場にとって追い風になると見えています。短期的には、更に企業業績が下方修正されるかもしれませんが、年内に業績悪化から徐々に回復する可能性があると思込んでいます。直近数か月は米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点は新興国経済にとってプラス材料となりました。
- ◆中国の経済指標は秋口以降は減速しており、中国政府は不動産市場を下支えするため更なる政策を打ち出しました。また、直近数か月間で新型コロナウイルス対策を緩和する方針を示しました。短期的な経済見直しには不確実性が感じられますが、同国政府による長期的な経済成長目標や、魅力的な水準のバリュエーション(価格評価)などが株価を支える可能性があります。ロシア・ウクライナ紛争の二次的な影響で、エネルギー価格、特にガスの価

格が世界的に高騰しており、今冬、新興国の主な貿易相手先の一つである欧州のマクロ経済活動とGDP(国内総生産)成長率は、過去に比べ鈍化する可能性があると考えます。

- ◆新興国市場全体では、中国への経済的依存度が高い国が中国経済再開の恩恵を受ける一方、財の輸出国は米ドルの先行き不透明感が重石になる等、見通しにばらつきがあります。しかし、企業業績予想は既に調整されつつあり、中長期的な成長分野に着目して銘柄を選別します。バリュエーション面では、全体的に魅力的な水準にあるものの、企業ごとの差が大きく、長期的に収益成長が見込まれる企業を選別していくことが大切であると考えます。引き続き、国内消費やインフラ投資といった内需関連投資が新興国市場全般を主に牽引する役割を担っていくと見ており、当ファンドにおいても内需関連セクターに注目しています。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、当ファンドの主要投資対象である、マザーファンドにおける運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.2%(2023年1月20日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性がございます。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4か国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

◎今後の運用方針

- 当ファンド:マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
- マザーファンド:BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 561	% 2.090	(a) 信託報酬 = $\frac{\text{期中の平均基準価額}}{\text{期中の平均受益権口数}} \times \text{信託報酬率}$
(投 信 会 社)	(266)	(0.990)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(266)	(0.990)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(30)	(0.110)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.034	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株 式)	(9)	(0.034)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.040	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株 式)	(11)	(0.040)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	206	0.767	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(36)	(0.133)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(4)	(0.016)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(166)	(0.619)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	787	2.931	
期中の平均基準価額は、26,835円です。			

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

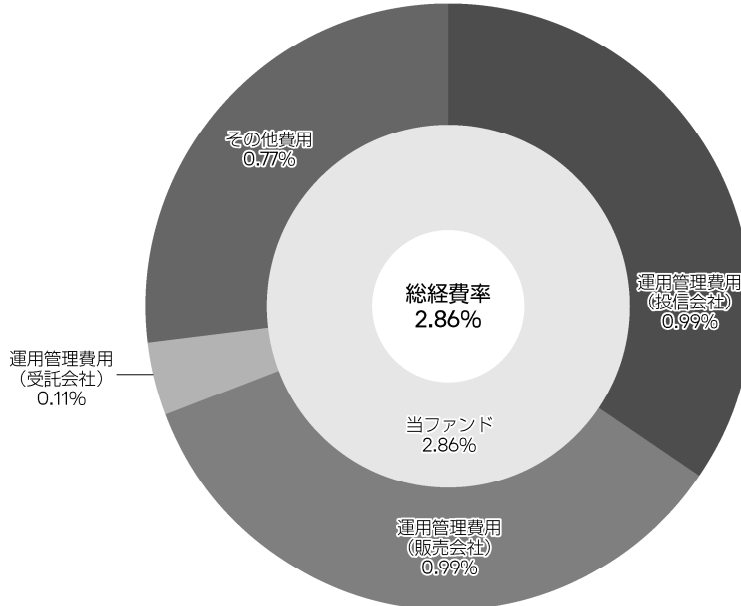
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.86%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
BRICS5・マザーファンド受益証券	千口 110,757	千円 406,940	千口 1,102,001	千円 3,981,585

(注)単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2022年1月21日～2023年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	BRICS5・マザーファンド受益証券	
(a) 期中の株式売買金額	13,759,839千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,933,542千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57	

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月20日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
BRICS5・マザーファンド受益証券	千口 6,450,346	千口 5,459,102	千円 19,383,088

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
BRICS5・マザーファンド受益証券	19,383,088	99.9
コール・ローン等、その他	27,442	0.1
投資信託財産総額	19,410,530	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) BRICS5・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(22,375,935千円)の投資信託財産総額(22,684,549千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=128.71円、1ブラジルレアル=24.8464円、1ユーロ=139.37円、1英ポンド=159.41円、1香港ドル=16.43円、1オフショア元=18.9958円、1インドルピー=1.59円、1南アフリカランド=7.45円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月20日現在)

○損益の状況 (2022年1月21日～2023年1月20日)

(2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,410,530,753
BRICS5・マザーファンド受益証券(評価額)	19,383,088,945
未収入金	27,441,808
(B) 負債	239,409,624
未払解約金	27,441,808
未払信託報酬	210,317,816
その他未払費用	1,650,000
(C) 純資産総額(A-B)	19,171,121,129
元本	7,413,543,745
次期繰越損益金	11,757,577,384
(D) 受益権総口数	7,413,543,745口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,860円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 3,519,169,498
売買益	561,800,049
売買損	△ 4,080,969,547
(B) 信託報酬等	△ 444,586,533
(C) 当期損益金(A+B)	△ 3,963,756,031
(D) 前期繰越損益金	7,777,466,829
(E) 追加信託差損益金	7,943,866,586
(配当等相当額)	(7,862,782,289)
(売買損益相当額)	(81,084,297)
(F) 計(C+D+E)	11,757,577,384
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	11,757,577,384
追加信託差損益金	7,943,866,586
(配当等相当額)	(7,864,540,056)
(売買損益相当額)	(79,326,530)
分配準備積立金	8,312,498,208
繰越損益金	△ 4,498,787,410

<注記事項>

期首元本額	8,577,925,939円
期中追加設定元本額	149,968,231円
期中一部解約元本額	1,314,350,425円
当期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。	
未払受益者報酬	11,069,364円
未払委託者報酬	199,248,452円

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として、純資産総額に年率0.5%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(535,031,379円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,864,540,056円)および分配準備積立金(7,777,466,829円)より分配対象収益は16,177,038,264円(10,000口当たり21,820円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

受益者報酬	23,225,611円
委託者報酬	418,060,922円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2023年1月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

<約款変更のお知らせ>

- ・2022年4月20日付けで、やむを得ない事情がある場合には「別に定める現地の取引所」の内からやむを得ない事情に該当した取引所を除外することがある旨と、現状にあわせロシア証券取引所をモスクワ証券取引所とするために、信託約款に所要の変更を行っております。
- ・2022年10月19日付で、計算期間の最初の6ヵ月終了日が休業日の場合は翌営業日を当該終了日とする変更を行うため、また資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

<お知らせ>

- ・2022年1月20日決算日までは合成インデックスの騰落率を記載していましたが、2022年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻を契機に、ロシア株の売買が困難な状況となっています。このため、当ファンドは、2022年3月以降実質的に保有しているロシア株の比率は著しく低下しています。以上より、当ファンドの基準価額と合成インデックス(Brics5か国の株価インデックスに各20%投資したとみなして作成した合成インデックス)を比較することは適切ではないと判断し、合成インデックスに関する記載を今期決算より行わないこととしています。

GIM・BRICS5・マザーファンド
(適格機関投資家専用)第 17 期
運用報告書

(決算日: 2023年1月20日)

(計算期間: 2022年1月21日~2023年1月20日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	主として、BRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)の株式等に投資することによって信託財産の成長を目指します。
主要運用対象	主として、ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカの企業の株式に投資します。投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行います。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資には制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		合成インデックス		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	期騰落率	騰落率			
13期(2019年1月21日)	30,547	△12.4	25,722	△10.2	96.9	—	33,641
14期(2020年1月20日)	38,648	26.5	30,592	18.9	98.4	—	35,865
15期(2021年1月20日)	39,939	3.3	30,515	△0.3	96.9	—	34,120
16期(2022年1月20日)	42,040	5.3	32,978	8.1	95.5	—	30,711
17期(2023年1月20日)	35,506	△15.5	—	—	98.7	—	22,351

(注)株式先物比率は買建比率ー売建比率です。

(注)株式組入比率には、オプション証券を含みます(以下同じ)。

(注)オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことであり(以下同じ)。

(注)合成インデックスは設定時を10,000として指数化しております。

(注)合成インデックスは、MSCIブラジル・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIロシア・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIインド・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIチャイナ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCI南アフリカ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)に各20%投資したとみなして、委託会社で独自に計算して作成した指数です。円ベースの各指数は、米ドルベースの各指数を委託会社にて円ベースに換算したものです。以下「BRICS5カ国合成指数(円ベース)」ということがあります。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております(以下同じ)。

(注)合成インデックスは、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注)2022年1月21日から合成インデックスの記載を行いません。詳細は「お知らせ」をご参照ください(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		株組入比率	式率	株先物比率	式率
			円	騰落率				
	(期首)			%		%		%
	2022年	1月20日	42,040	—		95.5		—
	1月末		41,632	△1.0		97.7		—
	2月末		38,368	△8.7		96.3		—
	3月末		37,447	△10.9		99.1		—
	4月末		35,084	△16.5		98.7		—
	5月末		35,903	△14.6		97.4		—
	6月末		36,137	△14.0		98.2		—
	7月末		35,398	△15.8		99.3		—
	8月末		37,022	△11.9		98.4		—
	9月末		34,562	△17.8		96.6		—
	10月末		35,323	△16.0		97.3		—
	11月末		35,899	△14.6		97.4		—
	12月末		34,563	△17.8		98.0		—
	(期末)							
	2023年	1月20日	35,506	△15.5		98.7		—

(注)騰落率は期首比です。

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前期末比で下落しました。

◆期首から10月末ごろにかけては、様々なマクロ情勢の変化を受けて、株価は下落基調となりました。ロシアによるウクライナ侵攻の影響で、地政学リスクが高まり、ロシアはMSCIエマージング・マーケット・インデックスから除外されました。また、供給懸念による原油価格の高騰といった商品市場の価格変動や、インフレ率の高まりなども相まって、下落しました。加えて、中国で新型コロナウイルスの感染再拡大によって、一部地域においてロックダウン（都市封鎖）などの措置がとられたことも、株価の下押し圧力となりました。

◆10月末以降は、中国で不動産セクターへの支援策や新型コロナウイルス関連の規制緩和が発表され、市場では中国経済再開への期待から上昇しました。また、米国の経済成長が世界の他地域と比較して底堅いことから進んでいた米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点も新興国経済にとって支援材料となりました。

*各市場の動向は、MSCIの各指数（Price Index：現地通貨ベース）を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

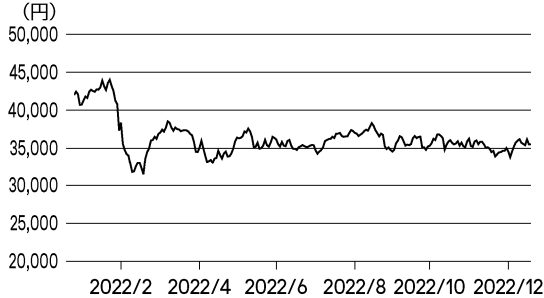
◎為替市況

投資通貨は多くの通貨が対円で上昇し、特にブラジルレアルなどが上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-15.5%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となったものの、BRICS株式市場が軟調に推移したことなどはマイナス要因となりました。

◎ポートフォリオについて

当期はロシアの組入れ比率が低下した一方、ブラジル、インド、南アフリカ、中国の組入れ比率が上昇しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆2022年は、ロシア・ウクライナ紛争や中国における新型コロナウイルスの再拡大、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め等が重なり、新興国株式市場にとっては厳しい1年でした。しかし、2023年は米ドル高の一服と中国のゼロコロナ政策緩和が、企業業績の下方修正が既に一定程度織り込まれた同市場にとって追い風になると見えています。短期的には、更に企業業績が下方修正されるかもしれませんが、年内に業績悪化から徐々に回復する可能性があると思込んでいます。直近数か月は米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点は新興国経済にとってプラス材料となりました。
- ◆中国の経済指標は秋口以降は減速しており、中国政府は不動産市場を下支えするため更なる政策を打ち出しました。また、直近数か月間で新型コロナウイルス対策を緩和する方針を示しました。短期的な経済見通しには不確実性が感じられますが、同国政府による長期的な経済成長目標や、魅力的な水準のバリュエーション(価格評価)などが株価を支える可能性があります。ロシア・ウクライナ紛争の二次的な影響で、エネルギー価格、特にガスの価格が世界的に高騰しており、今冬、新興国の主な貿易相手先の一つである欧州のマクロ経済活動とGDP(国内総生産)成長率は、過去に比べ鈍化する可能性があると考えます。
- ◆新興国市場全体では、中国への経済的依存度が高い国が中国経済再開の恩恵を受ける一方、財の輸出国は米ドルの先行き不透明感が重石になる等、見通しにばらつきがあります。しかし、企業業績予想は既に調整されつつあり、中長期的な成長分野に着目して銘柄を選別します。バリュエーション面では、全体的に魅力的な水準にあるものの、企業ごとの差が大きく、長期的に収益成長が見込まれる企業を選別していくことが大切であると考えます。

引き続き、国内消費やインフラ投資といった内需関連投資が新興国市場全般を主に牽引する役割を担っていくと見ており、当ファンドにおいても内需関連セクターに注目しています。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、マザーファンドにおける運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.2%(2023年1月20日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性がございます。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4か国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

◎今後の運用方針

BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	12 (12)	0.034 (0.034)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	15 (15)	0.040 (0.040)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	273 (48) (225)	0.750 (0.132) (0.618)
合 計	300	0.824
期中の平均基準価額は、36,444円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 13,801 (26,744)	千米ドル 13,514 (30,789)	百株 76,276 (15,697)	千米ドル 16,650 (30,789)
	ブラジル	11,558 (4,610)	千ブラジルリアル 21,910 (736)	24,541 (6)	千ブラジルリアル 45,689 (703)
	イギリス	122	千英ポンド 502	64	千英ポンド 189
	香港	21,182 (473)	千香港ドル 66,486 (4,790)	27,931 (ー)	千香港ドル 60,683 (4,790)
国	中国オフショア	7,667 (590)	千オフショア元 31,857 (ー)	7,648	千オフショア元 42,076
	インド	8,081 (250)	千インドルピー 614,416 (11,546)	4,358 (ー)	千インドルピー 795,526 (11,546)
	南アフリカ	8,144	千南アフリカランド 129,135	8,089	千南アフリカランド 157,444

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 下段に()がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○株式売買比率

(2022年1月21日～2023年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,759,839千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,933,542千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月20日現在)

下記は、BRICS5・マザーファンド全体(6,294,985千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
GENPACT LIMITED	—	146	686	88,387	ソフトウェア・サービス
NIO INC-ADR	174	—	—	—	自動車・自動車部品
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISLANDS-A	—	2,157	781	100,527	銀行
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR	1,228	0.04	0.00091	0.117	素材
KANZHUN LTD-ADR	—	277	650	83,724	メディア・娯楽
OZON HOLDINGS PLC-ADR	223	—	—	—	小売
XP INC-CLASS A	377	515	858	110,494	各種金融
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	216	—	—	—	消費者サービス
MERCADOLIBRE INC	24	25	2,749	353,879	小売
LUKOIL PJSC-SPON ADR	1,493	—	—	—	エネルギー
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	302	—	—	—	エネルギー
ROSNEFT OIL COMPANY-REGS GDR	2,406	—	—	—	エネルギー
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	553	553	6	859	食品・生活必需品小売り
FIX PRICE GROUP LTD-GDR	1,572	1,572	4	526	小売
SEVERSTAL PAO-GDR REG S	1,890	1,890	5	731	素材
TCS GROUP HOLDING PLC-REG S GDR	172	622	22	2,883	銀行
SBERBANK PAO	29,535	—	—	—	銀行
GAZPROM PJSC	26,961	19,394	66	8,562	エネルギー
LUKOIL PJSC	—	1,764	131	16,889	エネルギー
MAGNITOGORSK IRON&STEEL WORKS PJSC	22,003	9,979	6	899	素材
NOVATEK PJSC	—	3,025	55	7,130	エネルギー
ROSNEFT OIL COMPANY PJSC	—	2,406	10	1,375	エネルギー
ALROSA PJSC	6,777	—	—	—	素材
MMC NORILSK NICKEL PJSC	—	152	44	5,668	素材
小 計	株 数	金 額			
	95,913	44,485	6,079	782,538	
銘 柄 数 < 比 率 >	17	16	—	< 3.5% >	
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF	—	2,069	5,497	136,590	銀行
B3 SA-BRAZIL BOLSA BALCAO	13,232	15,856	20,565	510,987	各種金融
BANCO BRADESCO SA-PREF	3,585	—	—	—	銀行
VALE SA	3,775	2,832	26,552	659,724	素材
EDP-ENERGIAS DO BRASIL SA	—	2,337	4,706	116,936	公益事業
GERDAU SA-PREF	—	1,946	6,520	162,006	素材
ITAUSA SA	43,194	46,562	40,462	1,005,346	銀行
LOJAS RENNER SA	4,462	5,205	10,827	269,026	小売
LOCAWEB SERVICOS DE INTERNET SA	2,391	3,827	2,468	61,333	ソフトウェア・サービス
LOCALIZA RENT A CAR SA	2,201	2,163	12,314	305,982	運輸
LOCALIZA RENT A CAR SA-RTS	—	9	14	356	運輸
MAGAZINE LUIZA SA	7,720	—	—	—	小売
PETROLEO BRASILEIRO SA-PETROBRAS-PR	13,934	7,464	19,279	479,038	エネルギー
PORTO SEGURO SA	3,084	—	—	—	保険
RAIA DROGASIL SA	5,362	5,255	12,749	316,776	食品・生活必需品小売り
SUZANO SA	862	—	—	—	素材
TIM SA/BRAZIL	3,820	3,744	4,358	108,283	電気通信サービス

銘柄	株数	期首(前期末)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル) WEG SA	百株 1,262	百株 1,237	千ブラジルレアル 4,689	千円 116,522	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	108,890 14	100,511 14	171,007 —	4,248,912 <19.0%>	
(イギリス) ANGLO AMERICAN PLC	437	496	千英ポンド 1,768	281,847	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	437 1	496 1	1,768 —	281,847 <1.3%>	
(香港) ANTA SPORTS PRODUCTS LIMITED	736	—	千香港ドル —	—	耐久消費財・アパレル	
AIA GROUP LTD	1,396	1,368	11,963	196,554	保険	
ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	3,075	2,625	29,452	483,911	小売	
BUDWEISER BREWING COMPANY APAC LIMITED	4,961	3,686	9,159	150,494	食品・飲料・タバコ	
BILIBILI INC-CLASS Z	136	—	—	—	メディア・娯楽	
CHINA RESOURCES LAND LIMITED	—	2,200	8,503	139,704	不動産	
KUNLUN ENERGY COMPANY LIMITED	12,380	—	—	—	公益事業	
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	34,560	31,110	15,803	259,657	銀行	
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	2,750	3,345	16,607	272,868	銀行	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	—	196	7,083	116,380	各種金融	
HAIER SMART HOME CO LTD-H	6,298	4,144	12,224	200,853	耐久消費財・アパレル	
H WORLD GROUP LIMITED	2,235	2,191	7,876	129,413	消費者サービス	
JS GLOBAL LIFESTYLE COMPANY LIMITED	6,535	6,405	6,904	113,442	耐久消費財・アパレル	
JD.COM INC-CL A	527	639	14,828	243,639	小売	
KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE	2,760	4,090	7,042	115,716	ソフトウェア・サービス	
MEITUAN-CLASS B	1,162	1,333	21,367	351,067	小売	
NETEASE INC	793	777	10,722	176,172	メディア・娯楽	
NIO INC-CLASS A	—	413	3,518	57,801	自動車・自動車部品	
PING AN INSURANCE GROUP COMP OF CHINA-H	2,825	2,765	16,714	274,618	保険	
PHARMARON BEIJING CO LTD-H	573	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SANDS CHINA LTD	2,756	2,700	8,032	131,973	消費者サービス	
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LIMITE	191	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	—	771	7,833	128,702	耐久消費財・アパレル	
TECHTRONIC INDUSTRIES COMPANY LIMITED	670	555	5,477	90,001	資本財	
TENCENT HOLDINGS LIMITED	1,433	1,248	47,773	784,917	メディア・娯楽	
WUXI BIOLOGICS (CAYMAN) INC	2,455	1,355	9,539	156,729	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WUXI APPTTEC CO LTD-H	—	881	9,329	153,288	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
XPENG INC-CLASS A SHARES	319	662	2,398	39,400	自動車・自動車部品	
ZIJIN MINING GROUP COMPANY LIMITED-H	940	8,440	10,617	174,445	素材	
CHINA LONGYUAN POWER GROUP CORP-H	—	3,870	4,264	70,069	公益事業	
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLDINGS COMPANY	1,580	—	—	—	不動産	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	94,047 25	87,771 25	305,041 —	5,011,824 <22.4%>	
(中国オブショア) CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	—	2,702	千オブショア元 5,517	104,809	公益事業	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LIM-A	150	—	—	—	資本財	
FOSHAN HAITIAN FLAVOURING & FOOD COMPA-A	517	557	4,497	85,440	食品・飲料・タバコ	
INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP C-A	1,876	2,555	8,283	157,348	食品・飲料・タバコ	
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC CO LTD-A	809	793	5,392	102,430	資本財	
JADE BIRD FIRE CO LTD-A	1,377	1,888	6,080	115,497	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	43	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LONGI GREEN ENERGY TECHNOLOGY CO LTD-A	—	1,239	5,542	105,275	半導体・半導体製造装置	
OPPEIN HOME GROUP INC-A	506	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
PING AN BANK CO LTD-A	2,690	—	—	—	銀行	

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(中国オフショア)	百株	百株	千円	千円		
SKSHU PAINT CO LTD-A	421	784	9,796	186,093	素材	
TONGWEI CO LTD-A	1,642	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	—	384	7,883	149,753	食品・飲料・タバコ	
WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD-A	730	716	6,862	130,365	素材	
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL CO LTD	249	—	—	—	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,011	11,620	59,856	1,137,014	
		12	9	—	<5.1%>	
(インド)			千インドルピー			
AARTI PHARMALABS LTD	—	250	9,498	15,102	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LIMITED	144	141	61,067	97,096	ヘルスケア機器・サービス	
AARTI INDUSTRIES LTD	—	1,000	56,882	90,443	素材	
BHARAT PETROLEUM CORPORATION LIMITED	3,712	3,637	127,190	202,232	エネルギー	
BRITANNIA INDUSTRIES LIMITED	316	219	95,947	152,557	食品・飲料・タバコ	
HDFC BANK LTD	3,405	3,233	531,687	845,382	銀行	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION	2,882	930	250,435	398,192	各種金融	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	702	968	256,750	408,232	家庭用品・パーソナル用品	
HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED	1,647	1,954	118,290	188,081	保険	
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURANCE COMPANY	1,441	906	43,831	69,692	保険	
ICICI BANK LIMITED	—	3,628	314,295	499,729	銀行	
INFOSYS LIMITED	4,317	4,137	636,795	1,012,504	ソフトウェア・サービス	
ITC LIMITED	—	2,331	77,453	123,151	食品・飲料・タバコ	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	—	461	60,950	96,910	自動車・自動車部品	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	163	128	109,067	173,417	自動車・自動車部品	
PETRONET LNG LIMITED	6,218	5,498	122,591	194,920	エネルギー	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	2,003	1,847	456,651	726,076	エネルギー	
SHRIRAM FINANCE LIMITED	893	770	99,787	158,662	各種金融	
SUPREME INDUSTRIES LIMITED	409	336	81,482	129,557	素材	
ULTRA TECH CEMENT LTD	152	—	—	—	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28,411	32,385	3,510,658	5,581,946	
		15	19	—	<25.0%>	
(南アフリカ)			千南アフリカランド			
BID CORP LTD	3,180	3,023	107,366	799,877	食品・生活必需品小売り	
BIDVEST GROUP LIMITED	—	1,363	30,485	227,115	資本財	
CLICKS GROUP LTD	3,120	2,911	80,497	599,706	食品・生活必需品小売り	
CAPITEC BANK HOLDINGS LIMITED	536	399	74,809	557,331	銀行	
DISCOVERY LIMITED	1,024	1,395	19,047	141,904	保険	
FIRSTRAND LTD	18,094	14,563	93,730	698,293	各種金融	
THE FOSCHINI GROUP LTD	—	1,294	14,871	110,793	小売	
MTN GROUP LTD	3,845	2,891	39,103	291,319	電気通信サービス	
NASPERS LIMITED-N SHS	454	236	79,214	590,150	小売	
NEDBANK GROUP LTD	1,506	1,476	31,791	236,850	銀行	
SASOL LTD	—	596	17,567	130,880	素材	
SANLAM LIMITED	5,112	5,010	26,900	200,412	保険	
STIBANYE STILLWATER LIMITED	7,114	6,971	33,847	252,162	素材	
VODACOM GROUP LIMITED	—	1,910	23,757	176,993	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	43,989	44,044	672,991	5,013,789	
		10	14	—	<22.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	382,701	321,314	—	22,057,874	
		94	98	—	<98.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。株数が表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株数に「-」印がある場合は組入れなしを表します。

(注) (<>)内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	22,057,874	97.2
コール・ローン等、その他	626,675	2.8
投資信託財産総額	22,684,549	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(22,375,935千円)の投資信託財産総額(22,684,549千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値より邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=128.71円、1ブラジルレアル=24.8464円、1ユーロ=139.37円、1英ポンド=159.41円、1香港ドル=16.43円、1オフショア元=18.9958円、1インドルピー=1.59円、1南アフリカランド=7.45円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	23,051,270,319
コール・ローン等	573,964,665
株式(評価額)	22,057,874,155
未収入金	366,850,821
未取配当金	52,580,678
(B) 負債	700,255,638
未払金	672,403,426
未払解約金	27,852,212
(C) 純資産総額(A-B)	22,351,014,681
元本	6,294,985,420
次期繰越損益金	16,056,029,261
(D) 受益権総口数	6,294,985,420口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,506円

<注記事項>

期首元本額	7,305,354,524円
期中追加設定元本額	202,090,391円
期中一部解約元本額	1,212,459,495円
元本の内訳	
JPM・BRICS5・ファンド	5,459,102,390円
GIM・BRICS5・ファンド(適格機関投資家販売制限付)	377,937,783円
GIM・BRICS5・ファンドVA(適格機関投資家専用)	291,796,472円
JPM新興国毎月決算ファンド	159,568,735円
JPM新興国年1回決算ファンド	6,580,040円

○損益の状況 (2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,062,230,819
受取配当金	1,038,422,071
受取利息	3,876,384
その他収益金	19,932,364
(B) 有価証券売買損益	△ 5,582,609,032
売買益	3,872,754,745
売買損	△ 9,455,363,777
(C) その他費用等	△ 164,667,842
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,685,046,055
(E) 前期繰越損益金	23,406,136,517
(F) 追加信託差損益金	507,320,562
(G) 解約差損益金	△ 3,172,381,763
(H) 計(D+E+F+G)	16,056,029,261
次期繰越損益金(H)	16,056,029,261

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜約款変更のお知らせ＞

- ・2022年4月20日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、またその場合には資産配分比率(±10%)の範囲を超えて調整する場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。
- ・当該マザーファンドに投資を行う年1回決算のベビーファンドの信託事務の諸費用、信託報酬の総額に係る支弁の計算期間において、最初の6ヵ月終了日が休業日の場合は翌営業日を当該終了日とする変更を行うため、2022年10月19日付および2022年12月8日付で、信託約款に所要の変更を行っております。

＜お知らせ＞

- ・2022年1月20日決算日までは合成インデックスの騰落率を記載していましたが、2022年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻を契機に、ロシア株の売買が困難な状況となっています。このため、当ファンドは、2022年3月以降実質的に保有しているロシア株の比率は著しく低下しています。以上より、当ファンドの基準価額と合成インデックス(Brics5か国の株価インデックスに各20%投資したとみなして作成した合成インデックス)を比較することは適切ではないと判断し、合成インデックスに関する記載を今期決算より行わないこととしています。